

山崎高校 平成31年度 教科 地理歴史 科目 世界史B 年間授業計画

教科:地理歴史 科目:世界史B 単位数:4単位

対象:(第2学年 1組~6組)

使用教科書:世界史B(実教出版)

使用教材:タペストリー(帝国書院)

	指導内容	世界史Bの具体的な指導目標 □	評価の観点の方法	予定 時数
4月	古代オリエント文明の展開	オリエントでは前3000年頃メソポタミア・エジプト・アナトリアなどに独自の文明をもつ民族が興亡したことを理解する。 諸民族は民族移動・商業・戦争などを通じて接触と交流を深めていったおとを理解する。 アッシリアはオリエントを初めて統一したが短命に終わりが、その後に再びオリエントを統一したアケメネス朝は中央政権体制を整え、ダレイオス1世時代の大繁栄も経験しながら長期政権を樹立したことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
	古代ギリシア文明の展開(1)	古代ギリシア文明が現在のヨーロッパに多大なる影響をもたらしていることを知る。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
5月	古代ギリシア文明の展開(2)	スパルタとアテネという古代ギリシアの二大勢力が展開した歴史を理解する。 古代ギリシアが現在の世界に及ぼしている影響を理解する。 アレクサンドロスが東方遠征を行い大帝国を樹立し、その過程でギリシア文化がオリエントにも波及し、文化融合がおきたことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
	定期考査	定期考査	知 テスト	
	古代ローマ帝国	都市国家ローマは、ポリスから始まり、多くの戦争を乗り越えながらイタリア半島や地中海世界を統一したことを理解する。 共和政から帝政へと移行し平和と混乱を経ながら、その中でキリスト教が広まる過程を理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
6月	中国文明の形成(1)	中国では、殷や周が黄河流域の邑をまとめて最初の中国文明を作ったことを理解する。 春秋・戦国時代を収め、初めて中国を統一した秦は民への圧政や現実に即さない政策のため短命に終わったが、その統治期間中に形成された中華思想がその後の中国文明の礎となっていることを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
	中国文明の形成(2)	漢は現実に即した政策を行い、諸制度を整え長期政権を実現し、学問として儒学を重んじるが、その儒学がその後の中国の考え方・思考の中心になっていることを理解する。		
7月	定期考査	定期考査	知 テスト	
	胡漢融合帝国の誕生	3世紀からの中国は分裂と統一を繰り返す混乱期となり、華北では胡漢勢力の融合政権が、江南では貴族文化が形成されたことを理解する。 隋・唐が混乱を収め中国再統一を果たし、律令体制・冊封体制などの東アジアの国際秩序を築いたことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
8月				
9月	イスラーム帝国の成立	7世紀にムハンマドがアラビア半島で創始したイスラームは、死後もカリフのもとで結束を強め、ウマイヤ朝・アッバース朝の時代を通じて勢力を拡大し続けたことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
	各地のイスラーム国家(1)	アッバース朝の衰退に伴い、地方政権が各地に誕生し、イスラーム国家が分裂したことを理解する。		
10月	各地のイスラーム国家(2)	イスラーム国家が分裂を繰り返す中、トルコ系民族はイスラームの拡大に貢献し、インドやアフリカのイスラーム化にも貢献したことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
	定期考査	定期考査	知 テスト	
	ラテン＝カトリック圏の形成と展開	聖像禁止令をきっかけに形成されたラテン＝カトリック圏を、ゲルマン人の大移動の中から台頭したフランク王国がまとめ上げたことを理解する。 ヴァイキングの活動がこの時期に活発化し、フランスやシチリア島にまで移動していたことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
11月	ビザンツ帝国とギリシア正教圏	ビザンツ帝国は1千年にわたり皇帝専制支配体制を維持し続けたことを理解する。 首都コンスタンティノープルは地中海商業圏の拠点として繁栄し、帝国を中心に東ヨーロッパにギリシア正教圏が形成されたことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
	ラテン＝カトリック圏の拡大	フランク王国分裂後、外敵の侵入が続く中で封建社会が成立したことを理解する。 11世紀に農業生産力の向上や人口増加にともない商業が活発化し都市も発展したことを理解する。 教皇権の高まりを背景に十字軍やレコンキスタ、東方植民などのラテン＝カトリック圏は外部へ拡大したことを理解する。		
12月	定期考査	定期考査	知 テスト	
	ラテン＝カトリック圏の動揺と秩序の変容	黒死病の流行が封建制の崩壊をうながしたことを理解する。 教皇の権威が衰退し、イングランドやフランスなどでは王権が伸長し、神聖ローマ帝国では領邦や都市を統合する帝国支配体制が確立したことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	

	指導内容	世界史Bの具体的な指導目標 □	評価の観点の方法	予定 時数
	キリスト教世界の文化	中世ヨーロッパ文化がキリスト教を基軸とし、ラテン＝カトリック圏ではイスラーム圏との接触で古典文化復興の動きが起こり、ギリシア正教圏の文化も西ヨーロッパに影響したことを理解する。		
1 月	中央ユーラシア諸民族と東アジア世界の変容	五代十国の頃から、独自の文化をもつ遼・西夏などのホップ民族が台頭したことを理解する。 中国を統一した宋では朱子学や庶民文化が栄えたが、12世紀に金が侵入を受け宋は江南に移ったことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
	モンゴル帝国の成立	チンギス＝ハンが建てた大モンゴル国は、ハンの死後、ユーラシア大陸の東西にまたがる帝国へと拡大したことを理解する。 帝国内の交通網は整備され、人やモノが行き交い東西交流も活発化したことを理解する。 第5代のフビライは元をたて中国支配を強めただけでなく、周辺の国々や海外へも進出を図ったことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
2 月	ヨーロッパの海外進出	インド航路をひらいたポルトガルは香薬交易で栄え、スペインはアメリカに至ったことを理解する。 現地の高度な文明を滅ぼしたスペインは、大量の銀を世界に供給し、黒人奴隷を用いた大農園を展開したことを理解する。	知・技 テスト等 関 発言・ノート等 思 ノート・小テスト 等	
	定期考査	定期考査	知 テスト	
3 月	大交易時代と海域アジア	アフリカとアジアを結ぶ海の道は、9世紀頃から交易ネットワークが栄えた第1次大交易時代となることを理解する。 明の朝貢貿易は東アジアからインドに広まり、第2次大交易時代が幕を開けたことを理解する。	知・技 小テスト等 関 発言・プリント等 思 プリント等	